

CISMOR リサーチフェロー研究会（キリスト教研究部門）

# 〈神学する〉とは何か

—性差別と運動の批判的継承—

講師：堀江有里さん

（関西学院大学社会学部ほか非常勤講師、日本基督教団京都教区巡回教師）

1980年代後半に同志社大学神学部・大学院で学生時代を過ごした頃、「神学する」（doing theology）という言葉をよく聞きました。神学を「学問」としておさめると同時に、教会がどのような人たちの集まりで、どのような課題に直面しているのかを「実践」的に出会っていく必要があるのだということが大切にされてきた流れがそこにはあったのだと振り返ります。しかしながら、同志社大学の卒業生も多く関わる日本基督教団という集団のなかでキリスト教／教会を批判的に検証していくことが強調されてきたあゆみが、性差別の視点を著しく欠いたものだとも批判されてきました。歴史はどのように継承していくことができるのか、一緒に考えてみたいと思います。

日時：2023年2月18日（土） 15:00～17:00

会場：オンライン（ZOOM Platform、事前申込制）

同志社大学 一神教学際研究センター（CISMOR）

rc-issin@mail.doshisha.ac.jp